

編輯室の内外

帝國議會は幾多の重要議案を今尙審議中であるが其の終結を待つことは發行期日の許さない所であるから遺憾ながら白聖殿堂を窓外に仰ぎつゝ本號の編輯を了すとした。平穩無事ならんと豫想した議會は電力法案の如き總動員法案の如き帝人事件質問の如き案外な論争が演ぜられたが終には行くべき所に行くのである。「ダマレ」の一言は近衛首相に依つて緩和されたが、「スターリンの如く」の一語は發言者を追放して衆議院の汚點となつて議會史上に貽さるゝこととなつた。噫。

陸上交通事業調整法案は輕微な修正が施されて兩院を通過し今後の責任は執行當局に歸する。鐵道省は其の經營事業を如何なる程度に犠牲とするか、それにつけても吾人は思はせらるる國の經營に屬する鐵道、自動車、電信、電話、郵便、貯金、保險、專賣、造林の如き收益事業は之を綜合して一省の事務となし、交通航海等警察行政と密接なる監督行政は之を一括して内務省に所管せしむると云ふが如き整理を施すことが革新政策として緊要ではなからうか。

世界は自由主義を捨て資本主義を捨て個人主義を去り唯物主義を排し獨裁主義へと走りつゝあるがソ聯の如き獨裁は破壊であり暴壓であり陰謀であり相剋である。獨、

伊の如き獨裁は革新であり、建設であり、躍進であり、統制であり、全體主義であり精神主義であり協力である、だが、其處に日本精神の如き和魂が見出されなない、靈的親愛が缺けて居る、我が立憲の制は宇内無比である、何ぞまた歐西の獨裁を言はんやである。

伊國フアシスタ黨使節パウルツチ・ディ・カルボリー・パローネ侯團長一行が「この歴史の時機に於て日伊兩國の相互扶助と親交の新たな確證を日本國民に呈せんと欲す」とのムソリニ首相のメツセーヂを携へて來朝せられた、卒直な大膽な熱烈な偉大なム首相の好意は東西相呼應して世界の平和を打ち立てん爲めにガツシリ手を握ることで我等日本國民として感激し奮勵し深謝措く能はざる所である、實に人類の現世的安定は日伊兩國の協力からである。

國體主義の理論が基礎つけれないのに國體明徴、日本精神の高潮に乗じて國體運動を濫用するものがあり、自己の主張に反する者は其の正邪を區別せず直に國賊の如く非國民の如く取扱ふものがあるのは岩田博士を待たすして我々の常に擊つて深重主義なる所である、この時機に乗じて形式過重主義なもの、迷信的のもの、誇大妄想的なもの、脅威重壓的のもの、などは之を嚴制しなければならぬ。

戰時財政經濟策として政府は日滿支プロ

ソク經濟の確立、統後對策として戰傷兵及源開發政策、貿易上輸出振興政策、爲替管理強化政策、金現送方針、公債消化自治的政策、農村對策を議會に於て明かにした、其の實行に臨み違算なきを望む。

官吏の服務規律は嚴存せるに拘はらず、と見らるゝ、今同國體精神の明徴、官吏道の根本、國民としての覺悟規律、責任認識及領とし之を日常生活に具現したる事項を提唱することとなること法規の運用は畢竟に在り、吾人は切に祈る、中野正剛氏に依つて寄せられ日本青年への「眞直ぐに依つて眞直ぐに行け」とのム首相の一語を「右にも左にも行かず眞直ぐに行け」とのヨシユアの警句と合はせて官吏の訓言と爲さんことを要望す。(三・二四 洪)

定價一部 五十錢
一ケ年分 金 六圓

發行所 東京市麹町區外櫻田町一番地内務省內
社團 道人道 改良會
電話 銀座(六)四二七
東京市世田ヶ谷區代田壹丁目七八〇番

發行所 小島
編輯者 小島
發行所 東京市小石川區諏訪町五六
印刷所 常磐印刷所
印刷者 奈良直一